



# 共に育つ射和っ子

学校だより 特別号  
発行 松阪市立射和小学校  
令和6年10月3日  
児童数 167人

## 全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組について

今年度の4月18日に行われた全国学力・学習状況調査の結果が7月末に公表されました。結果は下表のとおりです。本校は、国語、算数ともに全国、三重県平均より上回りました。

	国語		算数	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本校	9.9問/14問	71%	10.5問/16問	66%
三重県	9.4問/14問	67%	10.0問/16問	62%
全国	9.5問/14問	67.7%	10.1問/16問	63.4%



このような結果が得られたのは、日々の授業や教育活動にまじめに取り組む子どもたちの成果であり、保護者や地域の皆様の温かいご支援のおかげであると考えています。

これからも確かな学力の定着をめざした取組を進めるとともに、1人ひとり子どもたちに寄り添いながら教育活動を進めてまいりたいと思います。

### 1 教科に関する調査の結果および分析

#### (1) 国語

##### 【本校の強み】

ア、情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる問題では、本校の正答率は全国よりも13.1ポイント高くなっています。相手に伝えたい情報等について、メモ等に表す方法について理解していると考えられます。

イ、人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる問題では、本校の正答率は全国よりも10.3ポイント高くなっています。物語を読んで心に残ったところとその理由を書く記述式の問題に対して、最後まであきらめずに取り組む力もあると考えられます。

##### 【本校の弱み】

ア、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる問題において、本校の正答率は全国よりも16.8ポイント低くなっています。

イ、「競技」という漢字を書く問題では、本校の正答率は全国より14.8ポイント低くなっています。

#### (2) 算数

##### 【本校の強み】

ア、円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができるかどうかをみる問題では、本校の正答率は全国より10.6ポイント高くなっています。円グラフの読み取りについては理解できていると考えられます。

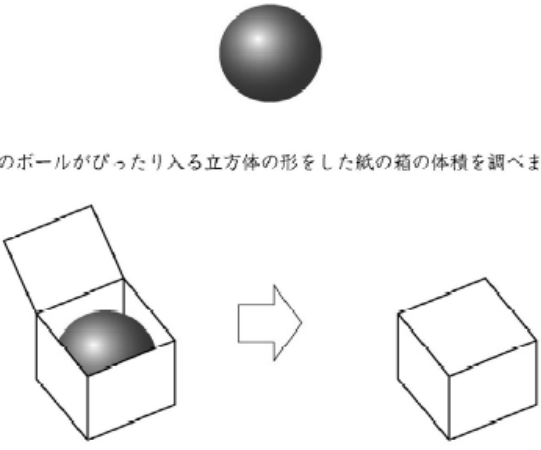
イ、直方体の見取り図について理解し、かくことができるかをみる問題では、本校の正答率は全国のより5.9ポイント高くなっています。直方体の見取り図をかく力はあると考えられます。

【本校の弱み】

ア、球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかをみる問題において、本校の正答率は全国より 13.6 ポイント低くなっています。  
※右図参照

イ、道のりが等しい場合の速さについて、時間をもとに判断し、その理由を言葉や数字を用いて記述できるかどうかをみる問題において、本校の正答率は全国より 2.4 ポイント低くなっています。

(3) 直径 22 cm の球の形をしたボールがあります。



このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。

この立方体の形をした紙の箱の体積が何 cm<sup>3</sup>かを求める式を書きましょう。ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

2 児童質問紙に関する調査の結果および分析

「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対して肯定的な回答をした子どもたちは、全国と比べて 14.8 ポイント高くなっています。さらに「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問に対しては、全国と比べて 5.4 ポイント高くなっていました。これらの結果から、子どもたちの前向きな姿勢が見られます。総合的な学習の時間等を通して、地域に誇りを持ち大切に作る気持ちや、よりよく課題を解決し自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成に努めていきたいと思ひます。

また「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思ひますか」という質問に対して肯定的な回答をした子どもの割合は、全国と比べて 10.1 ポイント高くなっています。また「友達関係には満足していますか」という質問に対しても肯定的な回答をした子どもたちの割合が、全国と比べて 8.9 ポイント高くなっています。引き続き、子どもたちが安心して生活できる学校づくりに努めていきたいと考えています。

上段：回答数 中段：本校 下段：全国

問題番号	質問項目	4時間以上	3~4時間	2~3時間	1~2時間	1時間より少ない	その他	
(5)	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか	7	7	5	11	5	1	
		19.4	19.4	13.9	30.6	13.9	2.8	
		17.7	12.6	18.9	25.1	17.7	8.0	
問題番号	質問項目	4時間以上	3~4時間	2~3時間	1~2時間	30分~1時間	30分より少ない	持っていない
(6)	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）	5	4	4	5	8	6	4
		13.9	11.1	11.1	13.9	22.2	16.7	11.1
		11.9	8.8	13.1	17.3	13.3	14.6	21.1

一方でテレビを見たりやゲームをしたりする時間、携帯電話やスマートフォンなどの使用時間について、3時間以上使用している子どもの割合が、上記のように全国よりも高くなっています。本校ではアウトメディア等の取組を進めていますが、その取組の成果を広げていく必要があると考えます。携帯電話やスマートフォン等の指導時間や使い方について丁寧に指導していきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましても、携帯電話やスマートフォンの使い方等について、お子さんと話し合っただけ、計画的に家庭学習に取り組める環境づくりにご協力お願いいたします。